

《第17回》 銭湯検定4級問題

(解答時間：100分)

- 問1) 公衆浴場の入浴料金は、()の規定に基づき各都道府県知事が決定する。
①公衆衛生法 ②物価統制令 ③公衆浴場法
- 問2) 東京における銭湯経営者のルーツとして多いのは()の3県出身者である。
①神奈川、千葉、埼玉 ②新潟、富山、石川 ③青森、岩手、秋田
- 問3) 銭湯の大きい浴槽で入浴する際に現れやすいリラックス脳波は()である。
① α 波 ② β 波 ③ γ 波
- 問4) あまりに頑丈だったので、戦時中に憲兵隊が撤去できなかったと伝えられる自由の女神の像は、()の源ヶ橋温泉(廃業)の屋根の上にある。
①神戸市 ②大阪市 ③京都市
- 問5) 明治時代、交通の発達により温泉地が賑わうようになったが、顧客獲得のために豪華な西洋風の大浴場である()などが造られるようになった。
①ローマ風呂 ②ギリシア風呂 ③トルコ風呂
- 問6) 乾燥肌にならないための体の洗い方のコツは()である。
①石鹸を使わないこと ②ボディブラシを使うこと
③柔らかいボディタオルを使うこと
- 問7) 幕末に来日した医師ポムペは、風呂の湯温が摂氏()度は普通で、時にはもっと高いと記録している。
①42 ②46 ③50
- 問8) 江戸時代、湯屋の目印となったものの一つは()であった。
①白い旗 ②弓に矢をつがえたもの ③温泉マーク
- 問9) 食事の前に()程、全身浴をすると胃腸の働きが抑制され、過食を避けやすい。
①40°Cの湯に5分 ②40°Cの湯に15分 ③40°Cの湯に30分
- 問10) 『守貞謾稿』には江戸と大坂の銭湯の比較が描かれているが、江戸銭湯の流し場の床は()だったと記されている。
①竹敷き ②石敷き ③板張り

- 問11) 江戸時代、天保の改革で、混浴を禁止した老中は()である。
①田沼意次 ②水野忠邦 ③堀田正盛
- 問12) 自律神経失調症のきっかけになるシャワー浴のみの生活では、浴槽浴の()効果は得られない。
①温熱 ②浮力 ③静水圧
- 問13) 明暦3年(1657)、湯女禁止令により捕らえられた湯女は()に送られた。
①八丈島 ②佐渡 ③吉原
- 問14) 式亭三馬が江戸時代の湯屋に集まる人々を描いた作品は()である。
①湯屋百景 ②浮世風呂 ③日本永代蔵
- 問15) 2018年の調査で、銭湯入浴の頻度が高い人は()が圧倒的に高いことが分かった。
①読解力 ②幸福度 ③計算力
- 問16) 『京都御役所向大概覚書』によれば、1715年の京都洛中における有料入浴設備で一番多かったのは()だったと記されている。
①湯屋 ②風呂屋 ③塩風呂
- 問17) 半身浴によってメリットが得られるのは、()である。
①やせたい人 ②発汗により老廃物をたくさん排出したい人
③乳幼児や高齢者
- 問18) 江戸時代に書かれた銭湯経営のマニュアルを()という。
①銭湯手引草 ②賢愚湊銭湯新話 ③世間胸算用
- 問19) ()は皮膚に残留して皮脂膜のバリアを破壊し、肌本来の機能を低下させることもある。
①アミノ酸系合成界面活性剤 ②石油系合成界面活性剤
③石鹼系合成界面活性剤
- 問20) 16世紀に日本に伝わったシャボンの語源は()という説が有力である。
①ペルシャ語 ②ポルトガル語 ③ドイツ語

- 問21) ()の中に「東山に湯浴みにと人を誘ひ」と書かれていることから、京都の町中には平安時代から銭湯があったと考えられている。
①永昌記 ②今昔物語 ③吾妻鏡
- 問22) 奈良の()には「からふろ」と呼ばれる蒸し風呂の浴室がある。
①法隆寺 ②東大寺 ③法華寺
- 問23) 慶應義塾の前にあった福沢諭吉所有の湯屋の家賃は1ヶ月()だった。
①5円 ②10円50銭 ③12円
- 問24) 銭湯の入浴料金は、省令で3つに区分(一般に「大人」「中人」「小人」)されている。中人の区分は()である。
①6歳以上12歳未満 ②12歳以上15歳未満 ③15歳以上18歳未満
- 問25) 明治時代の銭湯が移築保存されているのは()である。
①明治村 ②日光江戸村 ③江戸東京たてもの園
- 問26) 風呂上がりの肌ケアの根本的な目的は()である。
①皮脂の除去 ②保湿性を保つこと ③アルカリ性を保つこと
- 問27) 紫外線で傷んだ肌のケアには()を避けることが大切である。
①シャワーのみの入浴 ②40℃くらいの温浴 ③ジェットバス
- 問28) 宮造り銭湯の入り口でよく見られる上部が丸い山形で裾がなだらかに広がる屋根のことを()という。
①千鳥破風 ②唐破風 ③懸魚
- 問29) 銭湯の浴室に現在のようなタイル張りが現われたのは()である。
①明治25年頃 ②大正10年頃 ③昭和30年頃
- 問30) 江戸時代の銭湯では、()と毎月1日は、客はいつもよりちょっと多めの湯銭をおひねりにして持参する風習があった。
①やぶ入り ②紋日 ③春秋の彼岸
- 問31) 寺院が布教のために庶民に入浴の機会を与えたことを()といった。
①施浴 ②温浴 ③沐浴

- 問32) 銭湯で浴室の排水の余熱を利用して水の温度を高める装置を()と呼ぶ。
①調節器 ②下風呂 ③温水器
- 問33) 江戸で最初にできた銭湯の入浴料金はいくらだったか。
①8文 ②永楽1銭 ③永楽4銭
- 問34) 肩こりは僧帽筋などが硬くなり()ことによって起こる症状だから、入浴による回復が期待できる。
①血圧が上がる ②血流が悪くなる ③周辺の体温が下がる
- 問35) 江戸時代の銭湯において、浴室から湯船のある部屋に入る時にくぐる低い入り口は()と呼ばれた。
①琵琶口 ②石榴口 ③牡丹口
- 問36) 江戸最初の銭湯は伊勢式の蒸し風呂と考えられているが、その原型は三重県の()に現在も残っている。
①南伊勢町 ②紀宝町 ③玉城町
- 問37) 「温室経」によると、ぬか袋、楊枝、内衣のうち、入浴に必要な七つ道具に入っていないのは()である。
①ぬか袋 ②楊枝 ③内衣
- 問38) 江戸時代の「入込み湯」とは、()ことを意味する。
①男女混浴である ②身分に関係なく同じ湯につかる
③喧嘩が多い風呂屋の
- 問39) 体内の水分バランスが崩れることが原因で起きる()は、適切な入浴によって改善可能である。
①冷え性 ②不眠 ③むくみ
- 問40) 京都の西本願寺には()が作ったといわれる風呂が現在も保存されている。
①織田信長 ②豊臣秀吉 ③千利休
- 問41) 関東大震災当時、東京の銭湯は約970軒あったが()余りが焼失した。
①230軒 ②630軒 ③910軒

- 問42) 銭湯の空気の質は滝の近くにいるのと同じといわれるが、それは()が多いためである。
①クラスターイオン ②プラスイオン ③マイナスイオン
- 問43) 京都の洋風銭湯に使われているヨーロッパの装飾タイルの一種は、()と呼ばれる。
①マジョリカタイル ②フレンチタイル ③イタリアンタイル
- 問44) 明治期から昭和20年まで銭湯の取り締まりは()の管轄だった。
①保健所 ②警察署 ③消防署
- 問45) 「ケロリン」の桶が登場したのは()のことである。
①大正14年 ②昭和20年 ③昭和38年
- 問46) 幕末、浦賀港にやって来たペリーが、銭湯の混浴に驚いたことを記した書物は()である。
①日本における5年間 ②長崎海軍伝習所の日々 ③日本遠征記
- 問47) 3世紀ごろの日本における褌(みそぎ)の姿の記述が掲載されている書物は()である。
①日本書紀 ②古事記 ③魏志倭人伝
- 問48) 入浴後は()が高くなっているため、すぐ布団に入っても入眠しにくい状態である。
①深部体温 ②血圧 ③神経の興奮
- 問49) 熱中症予防のための()には、銭湯の炭酸泉の利用が役立つ。
①暑熱馴化 ②適者生存 ③頭寒足熱
- 問50) 家庭の小さな浴槽に入浴すると、入浴中も()が優位なため体の緊張が解けにくいことが分かった。
①交感神経 ②副交感神経 ③脳神経

ふりがな 氏名	生年月日	年	月	日
住所〒				
電話番号				

問1	1	2	3	問26	1	2	3
問2	1	2	3	問27	1	2	3
問3	1	2	3	問28	1	2	3
問4	1	2	3	問29	1	2	3
問5	1	2	3	問30	1	2	3
問6	1	2	3	問31	1	2	3
問7	1	2	3	問32	1	2	3
問8	1	2	3	問33	1	2	3
問9	1	2	3	問34	1	2	3
問10	1	2	3	問35	1	2	3
問11	1	2	3	問36	1	2	3
問12	1	2	3	問37	1	2	3
問13	1	2	3	問38	1	2	3
問14	1	2	3	問39	1	2	3
問15	1	2	3	問40	1	2	3
問16	1	2	3	問41	1	2	3
問17	1	2	3	問42	1	2	3
問18	1	2	3	問43	1	2	3
問19	1	2	3	問44	1	2	3
問20	1	2	3	問45	1	2	3
問21	1	2	3	問46	1	2	3
問22	1	2	3	問47	1	2	3
問23	1	2	3	問48	1	2	3
問24	1	2	3	問49	1	2	3
問25	1	2	3	問50	1	2	3

解答用紙は返却しませんので、必ずコピーをとり郵送してください。
採点后に合否通知書などを郵送いたします。

【第17回銭湯検定4級試験実施要領】

期間：2025年5月1日～10月31日(予定)※当日消印有効

● 受験資格

学歴・年齢・性別・国籍等の制限はありません。ただし、合格証の送付先が日本国内である方に限ります。

● 受験料 2,500円

● 合格基準 50問中35問以上正解の方を合格とします。

● 受験方法

① 2～6ページの50問の解答を7ページの解答用紙に記入してください(正解の番号を1,2,3から1つ選んで○をつけてください)。

② 解答にあたり、書籍・インターネットなどで調べてもかまいません。ただし、電話等による関係機関へのお問い合わせはご遠慮ください。

③ 受験料2,500円を郵便振替でご送金の上、領収証のコピーを解答用紙に同封して下記あてに郵送してください。

【郵便振替】

口座番号：00100-4-763221/口座名：日本銭湯文化協会

※備考欄には「住所」「氏名」「電話番号」のほか「4級試験受験料」と必ずご記入ください

● 解答用紙送付先

〒101-0031 東京都千代田区東神田1丁目10番2号 東浴ビル内

一般社団法人 日本銭湯文化協会「銭湯検定」係

TEL 03(5687)2635

● 合格発表

毎月末までに協会事務局に到着した解答について、翌月の15日頃までに合否通知を発送いたします。

なお、合格者には、カードサイズの合格証を同封いたします。